



人の中にあるじらいの精神や羞心といった慎み深さは、行から魂をざげ、他人に振る舞いをしたり、他人に振る舞いをさせたりすることを避けるのに役立つ性です。イスラムの教における慎み深さとは、服装や他人の前での振る舞いだけをとするものではありません。それは他人にしては公の、そして神にしてはもていないに、イスラム教徒のし方、服装、そして行に反映されるのです。慎み深い会とは、つまり体裁だけでなく、心から始まるものでなければなりません。慈悲深い言者は「慎み深さは信仰の一部である。」[1](#)

と言っていますし、その信仰の一部は心の中になければならないのです。

控えめなし方をしましょう。イスラムにおける全てのものがそうであるように、し方は控えめでなければなりません。怒りを散らすために声をはりあげるのは、怒りを抑える能力が不足しているのを示しているだけで、害だけしか生まれません。抑えきれなかった怒りのために暴力的な言づかいをし、またに暴力を振るってしまっても、それは与えられたはずのレベルをはがし、ずべき自我をさらけ出すだけなのです。言者はこう言いました。

??

神が全知だということを知っているので、者は神と彼の造物の前に慎み深くなります。彼は、主に逆らうことをためらい、それが公のであろうとなかろうと、罪を犯すことやった行をすることをじます。このような慎み深さは天的なものであり、その人の信仰に直接します。神を意すればするほど、彼の前で慎み深くなるのです。

イスラムの教えでは、慎み深さにも先天的なもの、天的なものがあります。人の中にあつてあるの慎み深さは男女の子どもたちに先天的に与えられているものです。例えばもし部が露出されてしまったとしたら、人は自然にそれをそうとします。クルアーンによると、アダムとイブが禁断の果を食べてしまったとき、部が露呈されていることに初めて付き、その先天的な慎み深さから、の木ので部をしたとされています。

イスラムの学者たちは、この慎み深さが、人と物を区する特性だと考えます。物はずかしさや、善の区しに本能にいます。それゆえ、慎み深さが少ないほど、その人は物



のと 知る女性になるのです。

慎み深さを高める方法として、 の前でも罪を犯すかどうかを考えてみる、というものが  
あります。 じらいの精神がほんの少しでも心にある人なら、 の前でみだらな行 はし  
ないでしょう。神は彼らよりはるかに、あなたが目の前で すべき存在ではないでしょ  
うか？ それゆえイスラ ムにおいては、信仰者の神の前での慎み深さは、人々の前での  
慎み深さよりも、大きなものでなくてはなりません。その に 言者は、家の中で一人で  
裸でいることに して ねられたとき、こう答えています。

??

初期のイスラ ム教徒はこう言っていました。「公の で人々の前で羞 心を感じるように  
、神の前で一人でいるときにも、羞 心を感じなさい。」他にも、「公の では敬虔な神  
の でありながらも、一人のときには神の になるようではいけません。」という言 もあ  
ります。

慎み深さは、社会におけるモラルや道 を 持し追求する手段です。人々の前で、社会の  
前で じらいを感じることは、慎み深くなる理由にはなるかもしれませんが、その 合、  
世俗的な社会の中で すべき行 が受け入れられるものとなったときに、慎み深さが失わ  
れる可能性があります。それゆえに慎み深くなるための は、神が私たちの行 に して全  
知であると理解し、かれが禁じているものから身を ざけることです。神は、私たちに  
とって最善のことしか望みません。それゆえ私たちの最善を求めるということは、神  
が私たちのために用意したものに うということなのです。何が最善かを知るのに最も  
した方法は、神の 言者ムハンマドに 示されたものを信じ、 言者が私たちに示した、イ  
スラ ムという宗教を受け入れることなのです。

---

Footnotes:

2

アフマドの著作「アッ=ズフド」から。

3

クルアーン24章60。

4

クルアーン33章59。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/21>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。